

「憧れの職業」

上智大学 大学院 有山隆紘

皆様、初めまして。上智大学大学院に通っております、有山隆紘と申します。

日本船舶機関士協会とご縁がありまして、今回執筆させて頂くことになりました。私は2017年卒の学生で就職活動の末、日本郵船株式会社の自社養成コースの機関士として採用されました。就職活動を始める前は、外航船員になるなんて考えてもみませんでした。就職活動を通じて船員の仕事を知れば知るほど、私の憧れの職業となっていました。

正直、何になりたかったといえば、サッカー選手になるのが夢でした。今からでもなれるのであればなりたいです(笑)。

小学校の頃からサッカーをしており、中田英寿選手、中村俊輔選手のように海外でプレーすることを夢見る少年でした。朝から晩まで毎日練習をするものの、世の中には上には上がいるもので、プロの選手になるほどサッカーが上手くはなれませんでした。

将来はどんな仕事がしたいかと、ふと考えたときサッカーでは叶わなかった「世界で活躍したい」気持ちを持ち続けていることに気づき、就職活動をするときにはそれが実現できる仕事を探そうと思っていました。

そして就職活動という人生の岐路に差し掛かった中、出会ったのが船員の仕事でした。

研究室の先輩が、「有山にぴったりの仕事かもしれない、お前なら大丈夫だ。とりあえず日本郵船のセミナーに参加すればわかるよ。」と教えてくれたのが、きっかけでした。



研究室で（左：筆者）

さっそく就職活動をしようとやる気になり、応募しようとするも簡単なエントリーシートを書く必要があり、いきなり出端を挫かれた思い出があります。

参加したそのセミナーでは、船員の仕事を直接教えてもらえる絶好の機会でした。特に印象に残っていることは、コンテナ船に訪船したこと。港でのガントリークレーンの慌ただしさ、コンテナ船の大きさ、エンジンルームのオイルの匂いなどの海の現場の独特な雰囲気があり、自分の全く知らない世界に圧倒されました。そのコンテナ船は出港直前の忙しいときで、クルーが手際よく働く姿はとてまかつ良かったです。

このとき、直感的ですが「こんなところで働きたい、船員になりたい!」と思いました。

就職活動では猪突猛進に船員になりたいと思っただけでいけないと他の業界も調べるが、船

員以上に面白そうな仕事が見つからず、逆に想いが強くなる一方でした。

せっかくこの先何十年と働くからには、やりがいのある面白い仕事に挑戦したい。世界を股にかけて働くそんな船員に憧れを持ちました。船員になるためにはどうすればいいのか、同じ想いを持った数多くの就活生に勝つにはどうすればいいのかを日々考えて、図書館や本屋に行き本を読み、インターネットで情報を集め、そして日本船舶機関士協会に伺い機関士の方々に話を聞くなどと、自分にできる限りの準備をしました。

家族、友人、先生をはじめとする様々な人達から応援してもらい、偶然なのか努力が実ったのかわかりませんが最終的に採用を頂くことができました。

最後になりますが、私は船の生活の辛さなど一切知らないです。きっと辛いでしょう

(笑)。しかしこの職業を私自身が選び、そして多くの就活生の中から私を選んで頂いたからには、何事にも挫けず努力を続けて一人前の機関士になりたいと思います。



研究室の学会でアメリカ旅行

- 各種プラント機器類の据付け・整備工事・電気工事及び技術コンサルタント
- 冷凍装置及び関連機器の製造・取付け工事・整備工事
- 製造販売 海洋生物付着防止装置・鉄付発生装置・船用燃料油フィルタ「セレクト」
- 船舶修繕・整備工事・電気工事及び関連機装品の製作販売
- 新造船・修繕船工事の技術コンサルタント

BOLTECH 株式会社ボルテック

代表取締役社長 大野 直幸

本社・横浜電気事業部:横浜市西区岡野 2-8-13

TEL 045-290-6085 FAX 045-290-3317

神戸電気事業部:神戸市兵庫区西出町 1-2-25

TEL 078-651-6031 FAX 078-671-7821

神戸機械事業部:神戸市兵庫区西出町 1-2-1

TEL 078-651-2727 FAX 078-681-1386

横浜機械事業部:横浜市神奈川区守屋町 1-2-2

TEL 045-461-6971 FAX 045-453-2868

冷熱事業部:横浜市神奈川区守屋町 1-2-2

TEL 045-900-7733 FAX 045-440-5098